

- 1 住みよいまちを力を合わせてつくりましょう
- 1 きれいな緑と水と空を守りましょう
- 1 働くよろこびと心のふれあいを大切にしましょう
- 1 すぐれた教育と文化を育てましょう
- 1 明るいくらしと福祉のまちをきずきましょ



自慢の観光資源を活用

向日市観光協会が、このほど誕生しました。初代の会長には、向日市商工会理事の布施孝一氏が選任されました。

今後は協会が中心となって、観光振興を通して地域産業の活性化を図り、まちづくりを推進していくこととなります。

展開する事業は、○観光絵はがきの作成○設立記念イベント「市内在住作家の作品展」○観光ボランティアガイドの育成○観光パンフレットの作成○特産品販売・PR事業の実施○ホームページの作成○観光写真コンテストの実施○観光関連行事の共催・後援○「竹あそび」事業の推進などです。

とりわけ、観光絵はがきの作成は協会発足と同時に事業が行われ、向日市ならではの竹を題材にしたものと、本市在住の芸術家が切り絵でまちを紹介した二種類の絵はがきが作成され、観光PRに一役かっています。

向日市観光協会では、会員を募集しています。入会を希望される方は、観光協会事務局(産業振興課内線239)までお問い合わせください。

向日市観光協会が誕生しました

竹林の四季

風景・わがまち



二つの観光絵はがきが出来上がりました

竹林の四季

向日市観光写真コンテストの応募作品の中から、竹林をテーマに選定しました。6枚組。

風景・わがまち

向日市在住の剪画作家・大月透氏の作品の中から向日市内の風景をまとめました。6枚組。

一種類各300円、二種類セットで500円で頒布しています。お問い合わせは、向日市観光協会(内線239)まで。

市制施行30周年を記念する、新しい市勢要覧を現在作成中です。

子どもアンケートにご協力ください

向日市は、今年10月市制施行30周年という節目の年を迎えます。これを記念して新しい「向日市勢要覧」の発行準備をすすめています。要覧には、これからの向日市を担っていく子どもたちのページを設けています。今回は、小学生が向日市をどんなふうに見ているのか、どんなふうを考えているのかといった「子どもアンケート」をお願いすることになりました。寄せられる小学生からの意見は、市勢要覧の中で発表するとともに、今後のまちづくりの貴重な資料として役立てていきます。小学生の皆さんのご協力をお願いします。



新しい市勢要覧

質問1 向日市のことをどう思いますか?1つだけ選んでください。

- 1 良いところ。ずっと住み続けたい。
- 2 良いところだけど、別の所に行って住んでみたい。
- 3 良くない。ここでは住みたくない。
- 4 わからない

質問2 向日市が誇れるところ、向日市の魅力には何がありますか?1つ選んでください。

- 1 長岡京跡や西国街道などがあり歴史深いところ
- 2 交通の便が良く、公共施設も充実し、住みやすいところ
- 3 住んでいる人どうしが仲が良いところ
- 4 文化や芸術活動がさかんに行われているところ
- 5 お祭りやイベントなどが多いところ
- 6 竹林やひまわり畑など自然が残っているところ
- 7 その他()

質問3 市外に住む人にぜひ紹介したいものは何ですか?複数回答可。

- 1 竹の径や歴史の道 2 向日神社 3 たけのこ 4 ひまわり畑やコスモス畑
- 5 物集女車塚古墳 6 長岡京跡 7 向日まつり 8 天文館 9 向日町競輪場 10 その他()

質問4 向日市を広く知ってもらうために、向日市の特徴を活かしたキャッチコピーをつくってください。(例)歴史のあるまち・むこうし、向日市はみんなが笑顔 など

質問5 向日市をより住みやすくするためにどんなことをすればいいと思いますか?あなたの考えを自由に書いてください。

締切は6月28日(金)必着です

アンケートの回答をはがきで送ってください。

小学生の意見を聞かせてください

上のアンケートの回答を6月28日まではがきでお寄せください。はがき記入例にあるように、あなたの住所と名前、学校名を記入してください。アンケートに答えていただいた小学生の中から抽選で10人に1,000円の図書券を差しあげます。

お問い合わせ 秘書広報課(内線240)

617-8665 向日市役所 子どもアンケート係宛

↑はがき(表)

- 問1()
- 問2()
- 問3()
- 問4
- 問5
- 住所
- 氏名
- 学校名

↑はがき(裏)

【はがき記入例】

NEWS&TOPICS

介護保険

平成14年度の介護保険料 (65歳以上の普通徴収対象の方)

6月末から平成14年度の介護保険料の納付が始まります。

市では、普通徴収対象の方については、年間保険料を6月から3月までの10期に分けて納めていただくため、今月末が第1期分の納期限となります。

みなさんが納める保険料は介護保険制度を支える大切な財源です。

誰もが安心して介護サービスを利用できるように、介護保険料は必ず納めましょう。



平成14年度介護保険料額一覧表(普通徴収)

Table with 5 columns: 区分, 1期6月, 2~10期7~3月, 年間保険料, 基準額, and 適用条件. It lists five stages of care insurance fees based on household income and tax status.

(注)平成12年から14年までの向日市の基準額(第3段階)は月額2,904円です。特別徴収対象の方の平成14年度の介護保険料の決定通知書は、9月中旬に送付します。

お問い合わせ 保険年金課保険係介護保険担当(内線257)

国民健康保険

平成14年度の国民健康保険料

平成14年度の国民健康保険料を次のとおり決定しました。

各ご家庭の納付額は、世帯主(納付義務者)の方に6月中旬に納入通知書でお知らせします。

なお、国保に加入する40歳から64歳の方(介護保険の第2号被保険者)がおられる世帯は、医療分保険料に介護分保険料をあわせた保険料を納めていただくことになります。

平成14年度の保険料

Table showing insurance fee breakdown for 'Medical' (医療分) and 'Nursing' (介護分) categories, including income-based percentages and fixed amounts.

()内は平成13年度の保険料 所得割 = 前年中の所得から算定、均等割 = 被保険者1人につき、平等割 = 1世帯につき 保険料が最高限度額を超えるときは、最高限度額が1年間の保険料になります。

■保険料の納付は便利な口座振替のご利用を■ 保険料は、1年間の保険料を10回の納期(6月から翌年3月)で納めていただくことになっています。保険料の納め忘れをしないためにも、便利で確実な口座振替をご利用ください。

お問い合わせ 保険年金課保険係(内線216、245)

NEWS & TOPICS

第3回深田川橋公園ワークショップを開催 子どもたちとの合作で公園模型を作りました



市民みんなで深田川橋公園(通称:山公園)の再生について考える第3回深田川橋公園ワークショップが5月

19日に寺戸コミュニティセンターで開催されました。子どもたちも参加してにぎやかなワークとなりました。

前回のワークショップでできあがった4つの計画案模型に加え、今回は校区内の第4向陽小学校児童らが製作してくれた2つの模型も参加。模型づくりに関わった人からそのポイントをPRしてもらい、みんなで評価しあいながら最終的には1案にまとめていくことができました。

ただし、トイレを設置するかどうかについては引き続き検討することになりました。

同委員会では、住民のさまざまな意見やアンケート結果を踏まえた公園模型素案を検討し、広く市民の意見をお聞きする中で、公園計画の最終的なイメージ図を発表していく予定です。

今後のワークショップにも是非ご参加ください。

■第4回公開ワークショップ■

日時 / 7月14日(日)午後1:30 場所 / 寺戸コミュニティセンター 内容 / 公園模型素案について 〇深田川リメイク委員会事務局(健康都市推進室)(内線275)

「時代を楽しく豊かに生きるために」向日市生涯学習基本計画がまとまる



市教育委員会では、このほど、向日市生涯学習基本計画「時代を楽しく豊かに生きるために」をまとめました。

この計画は、市民の自発的な学習活動をより計画的に推進させ、第4次向日市総合計画の「生きがいをもって心豊かに暮らせるまちづくり」を具体化させることを目的に策定したものです。

内容については、市役所1階情報コーナー、市の公共施設でご覧いただけます。

〇教育委員会社会教育課(内線322)



COMMUNICATION CORNER 人と人をつなぐ 市民の情報掲示板 コミュニケーションコーナー

クラブ・サークルなどの会員募集や催しに関する情報をお寄せください。必要事項を書いて掲載希望日の1か月前までに郵送、FAX、電子メールなどで秘書広報課広報係(内線240)へ送ってください。同一内容の掲載は、年1回までとします。なお、紙面の都合上掲載できない場合もあります。あらかじめご了承ください。

催しなど

●第7回向日市小・中学生バドミントン大会 7月13日(土)午前9:00~午後6:00、市民体育館。市在住の小・中学生対象、200円。向日市バドミントン協会主催。7月6日(土)までに磯永さん☎934 4527、または北吉さん☎932 6502へ。

●歴史文化教室「勝龍寺城を探る~講演と現地見学~」 6月23日(日)午後1:30~4:30、長岡京市産業文化会館。講演「勝龍寺城の発掘調査」「戦国時代の西岡と勝龍寺城」、現地見学「神足神社・勝龍寺城公園」。申込み不要、受講無料(資料代は除く)、直接お越しください。〇乙訓の文化遺産を守る会の坂下さん☎933-8790

●劇団現代座・花かご公演 うた芝居「さんねん峠」

「さんねん峠」のおはなしが、楽しい歌とチャンクのリズムによって、楽しく繰り広げられます。7月23日(火)午後6:15開場・6:45開演、市民会館。入場料大人2,000円、子ども1,500円。お問い合わせ・チケット販売は大畑さん☎933-2187(西向日駅前山口たばこ店でもチケットを販売しています。)

会員募集

●チャットクラブ(英会話) 楽しく英会話を習いませんか。オーストラリア人講師。まずは無料見学から。初心者大歓迎。第2・4木曜日午前10:00~11:30、寺戸公民館。月会費2,500円。〇丸橋さん☎931-9822 6月1日号に掲載した内容に誤りがありましたので改めて掲載しました。



市の催し・サービス情報

INFORMATION

インフォメーション

講座・スポーツの催し、サービスの案内など、市からのお知らせを中心に掲載しています。

〒617-8665 向日市役所
☎075-931-1111 (代表)
FAX 075-922-6587
info@city.muko.kyoto.jp

EVENT INFORMATION

催し物情報

平和

広島市平和祈念式参加者募集 8/5~6

行き先 / 広島市平和記念公園
日程 / 8月5日(月)~6日(火)
対象 / 15歳以上の向日市民3人(応募者多数の場合は抽選で決定) 市民の方より募集した平和の折り鶴を奉納していただきます。
費用 / 無料(宿泊費・交通費)
申込み / 必ず一人につき1枚のはがきで、住所、氏名、生年月日、年齢、電話番号を記入して、7月10日(水)までに健康都市推進室(内線276・277)へ。



■平和の折り鶴募集■

広島市平和祈念式で「原爆の子の像」に捧げる折り鶴を募集します。7月24日(水)までに、必ず糸に通して数を数え、健康都市推進室へお持ちください。

文化・芸能

天文館七タコンサート「アンサンブルの夕べ」 7/7

日時 / 7月7日(日)午後7:00~8:00
場所 / 天文館
内容 / 今夜の星空をプラネタリウムで解説。木管楽器とシンセサイザーの生演奏。
出演 / フルート:堀江彩さん・中村益子さん、ファゴット:田中裕美子さん、クラリネット:高安由果さん、シンセサイザー:辰巳和隆さん
定員 / 80人(全席指定)
整理券(無料) / 6月15日(土)午前10:00から天文館で配付します。(1人2枚まで・先着順)
☎天文館☎935-3800

講座・教室

小中学生キャンプ教室参加者・キャンプリーダー募集

自然とのふれあい・共同生活を通して、自然環境への理解と心身ともに健全な生活力を培い、リーダーとしての自覚や技術・知識および協調性の向上を目指します。
日程 / 8月9日(金)~11日(日)2泊3日
場所 / 大阪府立総合青少年野外活動センター
募集人員 / 向日市内在住の小学5年生~中学3年生50人程度
参加費 / 1人3,000円
申込み / 6月17日(月)~7月12日(金)に所定の申込用紙に必要事項を記入のうえ、参加費を添えて、社会教育課(内線351)へ。定員になり次第締切り。
7月下旬に事前研修、8月下旬に事後研修を開催

リフレッシュダンス教室 6/20・26

日時 / 6月20日(木)・26日(水)午後1:30~3:30
場所 / 老人福祉センター琴の橋
内容 / からだほくし体操、ダンス「明日があるさ」、グループダンス(ワルツ)
指導 / 高木睦江さん(アメリカンダンスインストラクター)
対象 / 60歳以上の向日市民

申込み / 6月19日(水)までに老人福祉センター琴の橋☎924 0800へ。

ふれあいサロン活動ボランティア講座

日時 / 7月1日(月)~15日(月)午後1:00~4:00(毎週月曜日・全3回)
場所 / 福祉会館
内容 / 地域での高齢者の交流を図るふれあいサロン活動のボランティア講座。活動事例報告、レクリエーション、ワークショップなど。
対象 / 向日市民30人
主催 / 向日市社会福祉協議会、向日市ボランティア活動センター
申込み / 社会福祉協議会地域福祉係☎932 1961・FAX 933 4425へ。

男女雇用機会均等推進セミナー 6/27

日時 / 6月27日(木)午後1:30~3:40
場所 / 京都国際ホテル
対象 / 事業所の人事労務担当者、労働組合など150人
内容 / 講演「職場におけるセクシャルハラスメントを防止するには~裁判例からみた企業責任のあり方~」
説明「意欲と能力のある女性が活躍できる職場づくり~ポジティブ・アクションのための提言~」
均等推進企業表彰
☎京都労働局雇用均等室☎241-0504

6月は男女雇用機会均等月間

一人ひとりが輝く ~ポジティブ・アクションで男女が共に活躍できる職場づくりを~

環境月間

図書館リサイクルデー 6/28

保存年限の過ぎた雑誌などを無料でお譲りします。
日時 / 6月28日(金)午前10:00~午後5:45(ただし、物がなくなり次第終了します。)
場所 / 図書館研修室(2階)
対象者 / 向日市民、向日市内通勤・通学者
対象資料 / 図書館の廃棄資料(雑誌、主に平成10年度のもの約800冊と若干の図書)
制限冊数 / 1人10冊まで(先着順)
☎図書館☎931-1181

6月は環境月間

見直そう今までの暮らし 考えようこれからの暮らし

福祉

聴覚障害者・中途失聴者・難聴者のためのいきいきサロン 7/3

日時 / 7月3日(水)午後1:30~
場所 / 市民会館
対象 / 乙訓2市1町在住の聴覚障害者
内容 / 紙すき(竹和紙はがき作り)
手話通訳・要約筆記あり
☎乙訓障害者地域生活支援センター「キャンパス」(☎957-6999・FAX 952-2597)または社会福祉課障害者福祉係(内線308・FAX 932-0800)

子育て

四季の集い「七夕まつり親子で楽しみましょう」 7/5

星空のロマンを語り継ぎ、短冊に願いごとを託してみませんか。
日時 / 7月5日(金)午前10:00~11:30(2歳まで対象) 午後1:30~3:00(2歳以上対象)
場所 / 子育てセンター「すこやか」
申込み / 6月17日(月)から子育てセンター「すこやか」☎932 7830へ。(午前9:00~午後4:00)

相談

社会保険(国民年金等)相談会 7/3

国民年金・厚生年金・政府管掌健康保険の相談会です。手続き・保険料の支払いもできます。
日時 / 7月3日(水)午前10:00~午後3:00
場所 / 向日市役所第1会議室
☎京都西社会保険事務所☎315-1881

難病個別相談 7/10

日時 / 7月10日(水)午後2:00~4:00
場所 / 向陽保健所
対象者 / ベーチェット病、全身性エリテマトーデス、強皮症、皮膚筋炎、多発性筋炎、結節性動脈周囲炎、悪性関節リウマチ、慢性関節リウマチなどの膠原病の方および疑いのある方とその家族
申込み / 7月3日(水)までに向陽保健所保健福祉課健康係☎933 1153、FAX 932 6910

SERVICE INFORMATION

サービス情報

児童福祉

児童手当現況届受付(平日届出の困難な方)

児童手当現況届を6月28日(金)まで受付けていますが、平日届出が困難な方のために、6月22日(土)午前9:00から午後4:00まで、児童家庭課窓口で受付を行います。
☎児童家庭課母子児童係(内線349)

人材募集

地区プール監視員アルバイト

対象 / 高校生以上で泳げる人
募集人員 / 15人程度(定員になり次第締切り)
期間 / 8月中の午前9:00~午後4:00(学校により変動あり)
時間給 / 860円
勤務場所 / 市内の各小学校のプール
申込み / 6月17日(月)~26日(水)に市販の履歴書に必要事項を記入し、教育委員会学校教育課(内線323)へ。

そのほかのお知らせ

郵便局からのお知らせ

視覚障害者で希望されるお客さまには、点字による郵便物お預かりの通知書「点字不在配達通知カード」も一緒に配達しています。このカードには、郵便局が郵便物を預らせていただいております。郵便局に電話連絡していただきたい旨と、郵便局の電話番号が記入されています。ご利用を希望される方は、向日町郵便局☎921 0293まで電話でご連絡ください。

SERIES

環境 ENVIRONMENT

みんなが優しくすまむち

うるおい きれいな水環境を確保するために 環境都市むこう 家庭から出る排水を見直してみましょう

河川などを汚している一番の原因は、かつては工業排水でしたが、現在では生活排水となっています。向日市では、公共下水道の整備によって、河川の水質は向上しつつありますが、よりきれいな水環境を確保するためには、さらに対策を講じなければなりません。

みんなの努力できれいな河川に

「向日市環境基本計画」では、河川水質の目標値を、BODが3mg/リットル以下、SSが25mg/リットル以下としています。

たとえば、ビールをコップ1杯(150ml)、川に流したら、目標値BOD3mg/リットルにするためには、5,500リットル、浴槽(300リットル)にして18杯分の水が必要となります。使用済たばら油(500ml)だと、実に浴槽500杯分(167トン)の水が必要となります。

平成13年度、向日市の河川の水質測定(市内5箇所)では、BODの測定値は1.4mg/リットル~8.6mg/リットルでした。おおむね良好な状態ですが、もっときれいな川になるように、一人ひとりができることを考えてみましょう。

BOD(生物化学的酸素要求量)...水中の汚染物質が微生物によって分解されて安定化するために必要とされる酸素量

SS...水中に浮遊する小粒子状物質のことで、水の濁りの原因となる。

次のような行動をしましょう

- 汚水は側溝などに流さない。
ため池や水路にごみを投げ捨てない。
洗車の回数を減らす。
水辺の定期清掃など維持管理に協力する。
たばらなどに使用した油は排水口に流さない。
流し台の三角コーナーに水切り袋をつけて調理くずなどを流さないようにする。
入浴剤の使用を控える

お問い合わせ 環境政策課環境対策係(内線232)

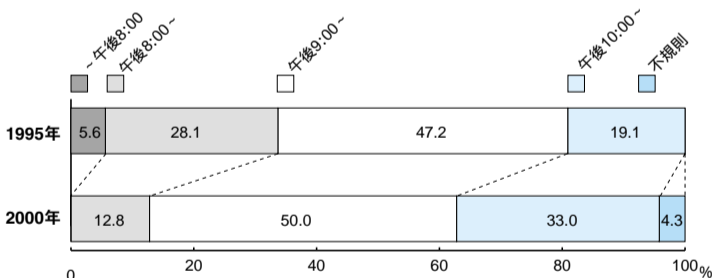
健康 HEALTH

大人の生活が夜型になるにともない子どもの生活も夜型に 子どもには自然のリズムに合わせた生活を

近年、大人も子どもも睡眠時間が短くなる傾向にあります。赤ちゃん訪問や、乳幼児健診の結果をみても、表の結果のとおり子どもの生活リズムが年々夜型になってきています。子どもの生活は、子どもが小さいほど、大人の生活の影響を受けやすい傾向にあり、親の生活や意識のありかたが左右するといえます。

生後数ヶ月の間にほぼ1日を単位とするから

3歳6か月児の就寝時刻の推移



だのリズムが形成されることを考えると、この限られた期間に、自然のリズムに合わせた生活をするのが、子どもにとっては、とても重要なことです。昔から「寝る子は育つ」と言う言葉があります。これは、睡眠中に分泌される成長ホルモンが、子どもの骨や筋肉を成長させる働きをするためです。

脳がまだ未発達のうち、睡眠もまだ未完全の状態にあります。逆に睡眠が脳を発達させているという面もあるようです。そのため、乳幼児期に適切な習慣をつけることが脳やからだの成長にとってとても大切になります。子どものからだは、一日にしてできあがるのではなく、毎日の生活の積み重ねによってできあがってきます。夜型になった現代社会では、子育てにもかなり工夫が必要になってきているといえます。

お問い合わせ 健康管理課(内線333、338、339、357)

BOOKS

BOOKS INFORMATION 新着図書のご案内

PICK UP

【児童図書】



「トニーノ歌う魔法」
ダイアナ・W・ジョーンズ作 徳間書店

「魔法の呪文作りで名高い2つの家が反目しあう、イタリアの小国カプローナ。両家の魔法の力がなぜか弱まり、両家の子供たちが行方不明に...」。シリーズ第4巻。

一般図書

- 金ではなく鉄として 中坊公平著 岩波書店
●何ができるペイオフのすべて 日本経済新聞社編 日本経済新聞社
●人生は意図を超えて 野依良治著 朝日新聞社
●自分でできるフットケア マミ・レヴィ監修 池田書店
●簡単手作りクッキー&ケーキ 村井りんご著 西東社
●育てようずになるための土・肥料 主婦の友社
●らくらく覚えるギターレッスン 鈴木渡監修 成美堂出版
●にほん語観察ノート 井上ひさし著 中央公論新社
●文壇 野坂昭如著 文藝春秋
●冬の旅人 皆川博子著 講談社
●春風落月 阿川弘之著 講談社
●アトランティスのこころ スティーヴン・キング著 新潮社

CD

- ニューイヤー・コンサート2002 小澤征爾指揮
●フォー・ユー 山下達郎
●スコルピオ・ライジング 布袋寅泰
●ミスティク 小林桂
●東京タムレ 原由子
●ウルフルズ ウルフルズ
●Do The Best Do As Infinity
●キロロのうた① Kiroro
●最新演歌ベスト16 坂本冬美ほか
●Kiss ~for million lovers~ ギルバート・オサリバンほか
●テレビ・こどものうたスペシャル 神崎ゆう子ほか
●憂愁のノクターン フジ子・ヘミング ピアノ

お問い合わせ 図書館 ☎931-1181

MUKO CITY 30th ANNIVERSARY

市民活動を促進する取組みを

市民による活動の情報をホームページで発信します

市制施行30周年を迎える本市では、本年を新たなまちづくりや、市民活動のスタートする一年と捕え、市民による主体的な活動を推し進める取組みを進めています。

7月に開設を予定している市制施行30周年記念ホームページ「つなぐ」もそうした考えに基づいています。市民によるクラブ・サークル、催しなどの情報をインターネットを通して発信することで、市民の活動を支援します。

記念ホームページ「つなぐ」

平成12年4月に開設した「向日市ホームページ」

は、向日市の観光、サービスなどの情報を24時間全国に発信することを可能にしました。これまで「携帯電話対応」「メールマガジン」などサービスを充実させていくことで市民生活の利便性向上に努めてきました。しかし、これらは行政から一方向に情報を提供するものでした。

市制施行30周年記念事業のテーマは「つなぐ」。人と人とのつながりを深め、向日市の未来の創造につなぐっていくようにとの思いが込められています。ホームページ「つなぐ」は、市民からの情報発信により、市民と市民をつなぐ場としていきます。

詳細は7月1日号でお知らせします

市制施行30周年記念 30th ANNIVERSARY

「向日市健康づくりにチャレンジ」目標を大きく上回る参加率を達成

記念事業の第1弾として実施した「向日市健康づくりにチャレンジ~チャレンジデー2002」にご参加いただきありがとうございました。残念ながら滝川市(参加率53.5%)に敗れましたが、多くの市民のみなさんにご参加いただき、参加率は今回の目標40.0%を大きく上回り、47.0%(24,904人)を達成しました。

●チャレンジデーの一日を7月1日号で特集してお届けします。